

1月27日 クラブ協議会「各委員会中間報告」

<p>クラブ奉仕委員会</p>	<p>クラブ奉仕というのはクラブをいかに活性させるかというのが第一です。その為にまず例会に出席しましょう。例会への出席無くして次のステップはございません。通常例会も親睦例会へも出席頂き、親睦を深め、お互いを高め合いながら、ロータリアンとしての資質を高めていき、レベルアップしていきましょう。欠席の際は事前に連絡をし、メーカーアップを行いましょ。お互いに快い挨拶をし、認め合う礼儀が大切です。卓話の際は私語を慎み、話に耳を傾けましょ。 羽田野副委員長</p>
<p>会員増強委員会</p>	<p>本年度は年度初めに西澤会長ご推薦で2名の方に入会頂きました。現在1名の方にも検討頂いている状況です。ぜひ今期のうちにあと2名ご紹介頂きますと、会員数も30名となります。会員のチーム編成等方法は色々ございますが、皆様方のご協力を宜しくお願い致します。 横山委員長</p>
<p>R情報委員会</p>	<p>仙台には12RCもあるのだから、そのメリット、各種経営者との素晴らしい出会いを生かし、各クラブとの横の繋がりを深めロータリーを理解するために現在月1回3~5名で他クラブの例会に出席しています。前期は4回行いました。どこのRCへ行っても大変歓迎されております。様々な方との繋がりができるというロータリーの魅力が一つのRCだけではあまりにももったいないと思います。こういった活動が他クラブにも広がり、一つのRCへ入ったら、12RCの方と知り合いになれるくらいの交流が持てるようになればと思います。後期も活動して参りますので、是非ご参加下さい。 高橋委員長</p>
<p>職業奉仕委員会</p>	<p>前年度は会員のスピーチでの職業理解を深める活動もあり、職場訪問と言う言葉も出ておりますが現在こういった事ができるのか模索中でありま。先輩方の意見を聞きながら、後半にむけて勉強させて頂きたいと思いま。 後藤委員長</p>
<p>社会奉仕委員会</p>	<p>7月に愛の教会の給食活動のお手伝いに参加させて頂きました。12月にはクリスマス家族会におきまして、みやぎ被害者支援センター、NPO法人ハーベストへ収益金を寄付させて頂きました。来月には宮崎県訪問を予定してあります。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。 澤田委員長</p>
<p>国際奉仕委員会</p>	<p>現在、社会奉仕委員会と共に「口蹄疫被害支援活動 宮崎県訪問」を計画中であります。毎月1回のお肉の日では皆様からご協力頂きありがとうございます。実際現地に行って自分の目で見て理解する事も大きな社会貢献であると思っております。しかし、宮崎県では現在大変な状況でございます。つきましては今後理事会等で協議して参りたいと思いま。 茂住委員長</p>
<p>R財団委員会</p>	<p>ロータリー財団へどういった形で貢献していけばよいのかを今後とも検討していきたくと思っております。 八重樫委員長</p>
<p>米山記念奨学会委員会</p>	<p>先日奨学生のダムチャーさんにお越し頂き卓話をして頂き、留学生と言うのは大変勤勉でまじめにされているなど言う事がわかりました。日本の奨学生は約800名1年間に来てあります。現在地区では12名、宮城県では9名お世話しているという事です。我がクラブでは本年度200万円に到達し、今期は1人1万円を寄付致してあります。 羽田野委員長</p>
<p>新世代委員会</p>	<p>若い人たちに少しでもロータリークラブというものを知ってもらおうというのが、新世代委員の目的でございます。あと半年で何か考えていければと思っております。 丹野委員長</p>

2011年 国際協議会 (RIホームページより)

1月17日、開会本会議で、カルヤン・パネルジー会長エレクトから2011-12年度の国際ロータリー(RI)テーマが発表されました。新年度のテーマは、「Reach within to Embrace Humanity 心の中を見つめよう 博愛を広げるために」です。



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか